

－臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のご願い－

現在、東京女子医科大学東医療センター外科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題で利用する診療情報等の利用については、研究対象者の方の同意が得られていませんが、本学倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 術後肺合併症の発症に免疫・栄養・身体機能が与える影響について

[研究対象者] 2009年1月1日から2015年12月31日の間に、
当科で大腸癌と診断されて開腹手術を受けられた方

[利用している診療情報等の項目]

性別、手術前の年齢、身長、体重、術式、術後合併症の発生の有無、術後肺合併症の発生の有無
手術前の血液生化学検査値；血清アルブミン値、C反応性タンパク（CRP）値、総コレステロール値、
リンパ球数、好中球数、
患者さんの日常生活の制限の程度に応じた全身状態（Performance Status）分類
手術前の全身状態の分類（American Society of Anesthesiologists）
糖尿病の有無，肺機能検査の結果（%肺活量（%VC）と1秒率（FEV1.0%））
手術時間、手術中の出血量、身長と体重から求める体格指数（Body mass index）
癌の占居部位（結腸/直腸）、癌の組織型（高+中分化型/他）、
癌の深達度（MPまで/SS以深）、リンパ節への転移および遠隔への転移（有/無）、
手術が緊急（緊急/予定）、手術方法（到達法）（開腹/腹腔鏡）、
合併切除臓器（有/無）、人工肛門造設（有/無） 等

[利用の目的]

大腸癌開腹手術における、術後肺合併症の発症に影響する要因を明らかにすることを目的としています

（遺伝子解析研究：無）（営利企業との共同：無）

[利用期間]倫理委員会承認後より2020年12月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者 東京女子医科大学東医療センター外科 教授 成高義彦

研究内容の問い合わせ担当者 東京女子医科大学東医療センター外科 佐川まさの

電話 03(3810)111 内線4155 FAX 03(3894)5493 内線 4155（応対可能時間：平日9時～16時）